

事務事業評価 & 総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	国庫消防施設整備事業	会計	01	一般会計
基本	16 火災を防ぎ、市民の命を救う	款	09	消防費
策		項	01	消防費
目		01	常備消防費	
細目	1 消防体制の強化	103	消防施設整備事業	
細々目		01		
基本計画該当頁		96		行革大綱の重点事項番号
				6・1
担当部課	コード	220100	評価者	澤井 修
名称	消防本部消防総務課	氏名	連絡先	24 - 9112 (内線) 721

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
消防車両 (対象件数)	耐用基準内での整備ができる。
根拠法令・要綱等	消防施設強化促進法
開始年度	平成 年度
終了年度	平成 年度
本年度事業内容	平成20年度 災害対応特殊救急自動車(更新整備) 平成21年度 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(更新整備)
状況変化等	

整備内容

1 建設用地	
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	千円

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

事業種別	新規	補助	事業類型	整備事業	2次評価対象分
------	----	----	------	------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
各消防車両の更新整備率	耐用基準内車両台数 ÷ 車両台数	%	目標 -	目標 -	-	100%
			実績 -	実績 -		
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	老朽化した消防車両を計画的に更新整備する必要がある。
有効性	4	車両の更新整備により機動力が向上し、災害現場で有効に活動することができる。
達成度		
効率性	4	車両、資機材など一定の基準の整備が必要な事から軽減は見込めない。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A		

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容				
		事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額		
委託				(千円)			(千円)			(千円)	災害対応特殊救急自動車(東署)	1	台	34,000	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(水-B型)中署タンク車	1	台	38,000			(千円)
	工事																				
進捗率(%)											事業費計(A)			34,000	事業費計(A)			38,000	事業費計(A)		0
事業投入人員		人件費(B)	人	0	人件費(B)	人	0	人件費(B)	人	0	人件費(B)	0.5	人	3,600	人件費(B)	0.5	人	3,600	人件費(B)	人	0
フルコスト(A)+(B)				0			0			0			37,600				41,600				0

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	0	0	0	34,000	38,000	0
Aの財源内訳	国庫支出金			14,065	9,648	
	県支出金					
	地方債			17,900	25,500	
	受益者負担					
	その他					
	一般財源	0	0	2,035	2,852	0
	計	0	0	34,000	38,000	0
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率			緊急消防援助隊設備整備費補助金	緊急消防援助隊設備整備費補助金	
	地方債の区分と充当率等			基準額28,131千円、1/2	基準額19,296千円、1/2	
				一般単独 90%	一般単独 90%	